

(1) 事業実績報告

団体名：鳥坂城跡保存会

事業名：鳥坂城跡全国発信事業

項目	内容
事業の目的	城の専門家を招いて鳥坂城跡の徹底的な調査を実施し、城そのものの評価を得る。そのうえで、城めぐりや城まつりを開催し、全国から来城してもらえよう仕掛けを行う。また、正確な縄張図、復元イラストを用いて城の役割を解説したパンフレットを作成し、鳥坂城跡の理解を深める資料とする。
事業内容 (できるだけ 詳細に記入 してください)	(1) 活動計画の打ち合わせ 6月17日開催・・・ (2) 現地調査と伐採作業 ①現地調査 11月12日～13日 西股総生先生による徹底的な現地調査実施 ②伐採作業 6月1日、7月6日、8月6日、10月5日、11月9日・26日・27日 (3) 縄張図作成 11月13日、11月26日～28日 西股先生による縄張図作成 (4) 研修会 11月12日現地研修、11月27日 西股先生による講義(延20名参加) (5) 次年度計画作成 ①令和2年1月29日 西股先生の指導の下、次年度以降の事業について何をどのように実施しながら鳥坂城跡を全国発信していくか検討を開催・・・ ②令和2年3月8日 保存会総会にて令和元年度の活動報告と次年度以降の計画の協議・・・
実施した成果	(1) 現地調査に先立ち、普段の整備作業では刈り払わない場所も一部伐採作業を行った結果、今まで藪に埋もれていた城の遺構を見学することが可能となった・・・ (2) 現地調査により、新たな遺構の発見(道跡や橋をかけた場所など)があった。また、従来描かれていた縄張図では表現されていない数多くの構造が判明した・・・ (3) 西股先生の講義により、春日山城跡を除いて新潟県では1・2を争う戦国時代末期の代表的山城であること、さらに今までの活動を高く評価していただき、保存会会員の士気が高まるとともに次年度以降の活力に期待が持てるようになった・・・

	<p>(4) 縄張図に関しては、西股先生の当初の見積もりが大きく外れ、とても数日では完成しないことが明らかになった。そのため、縄張図の完成は次年度に持ち越しとなった。・・</p>
<p>次年度以降の活動予定</p>	<p>(1) 保存整備事業・</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 縄張図の作成・・ ② 縄張図に基づいた簡易説明板の作成と設置・・ ③ 定期的な伐採作業による環境整備・・ <p>(2) 活用事業・</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 小学校（新井南小学校）向け現地学習会の開催・・ ② 地元住民向け現地学習会の開催・・ ③ 市民向け現地学習会の開催・・ ④ 上越地域向け現地学習会の開催・・ ⑤ 上越地域山城保存団体交流会の開催・・ <p>(3) PR事業・</p> <ul style="list-style-type: none"> ① モニターツアーの開催・・ ② 城まつりの開催・・ <p>(4) パンフレット作成事業・</p> <p>縄張図及び城の構造・役割（西股総生）、城の復元イラスト（香川元太郎作）、自然（濁川明男）など、城を訪問する人に向けたパンフレットを作成し配布・・</p>

※活動内容が分かる資料、写真等を添付してください。